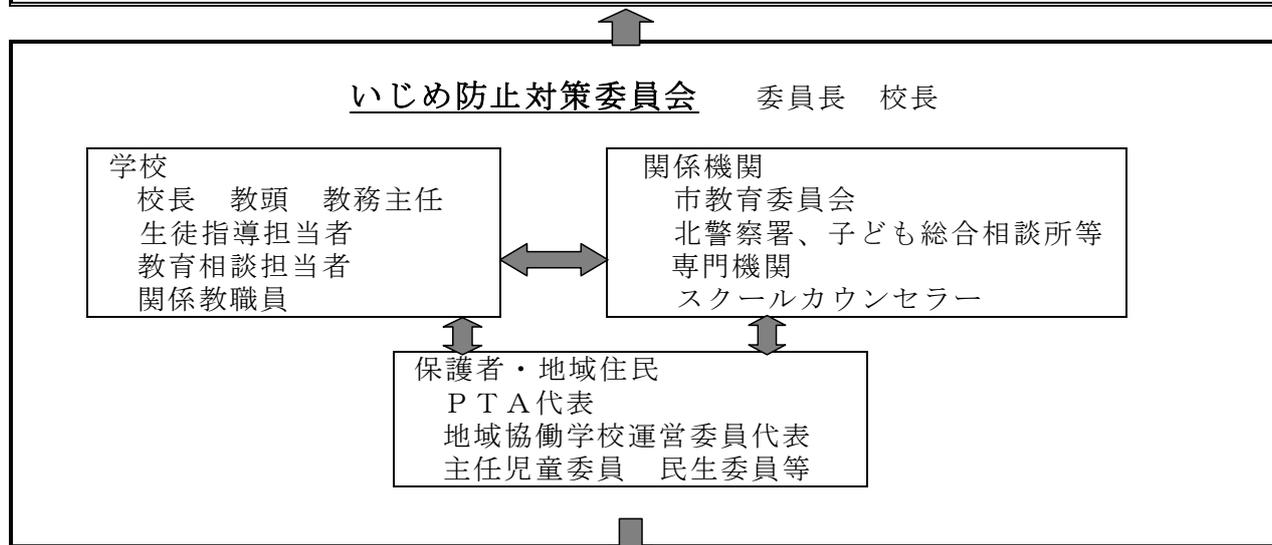


「学校いじめ防止基本方針」

岡山市立竹枝小学校

「いじめ」とは、児童に対して、一定の人間関係にある他の児童が、心理的・物理的に影響を与える行為であり、インターネット上のものも含んでいる。そこで、学校全体でいじめの防止及び早期発見に取り組むとともに、いじめを受けていると思われる児童がいた時は、適切かつ迅速にこれに対処していく。



①いじめの未然防止

- どの子もわかる「学び」づくり
 - ・問題意識を高め、解決までの道筋を大切に授業
 - ・「基礎学力」（読み・書き・計算）とコミュニケーション力の向上
 - ・規律を大切に授業
 - ・全教職員で取り組む特別支援教育、特別支援の視点を取り入れた教育活動
- 集団の中で育む健康な心と体づくり
 - ・豊かな体験活動や多くの人とのふれあい活動
 - ・「あおぞらタイム」や「読書タイム」などで培う心と体の健康
 - ・「ぱっちりモグモグ」の取り組みを土台とした基本的な生活習慣の育成
- 地域協働による学校づくり
 - ・E S Dの理念を取り入れた「ふるさと学習」の推進
 - ・授業を開き合い切磋琢磨する教師の同僚性と専門性の高まり
- 「いじめ」（ネット上のいじめも含む）についての学び
 - ・学級指導や道徳の時間での学習
 - ・専門機関の講師を招いての学習

②いじめの早期発見

- ・児童の些細な変化に気づくための日々の観察と公開授業の推進
- ・情報の収集と記録
- ・全教職員による情報共有のための時間の設定（定例…金曜日晩会 随時）
- ・アンケート調査や教育相談の実施（6月 11月）

③いじめに対する組織的な対処

- ・事実関係の把握と組織として対応すべき「いじめ」かどうかの判断
- ・「いじめ」として判断した場合…組織として対応 裏面
- ・被害者児童のケアと保護者への支援
- ・加害者児童の指導と保護者への助言

④P D C Aによる対応の見直し

- ・学校評価による振り返り
- ・いじめを生まない学級・学校づくりの研修

竹枝小「いじめ」対応の流れ

いじめの疑い情報

- 生命、心身、財産に重大な被害が生じた疑い
- 一定期間連続（年間30日が目安）して欠席を余儀なくされている疑い

教育委員会の指導の下

情報を集める

- 教職員、児童、保護者、地域住民、その他から「いじめ防止対策委員会」に情報を集め、事実確認をする。
- いじめを発見した場合は、その場でその行為を止め、管理職に報告する。
- 「いじめ」に関して全教職員で情報を共有する。
- 岡山市教育委員会へ事実を報告する。場合により資料の提供も行う。

指導・支援体制を組む

- 「いじめ防止対策委員会」により、指導・支援体制を迅速に組む。
 - ・学級担任 教育相談担当者
 - 生徒指導担当者 管理職
 - 全教職員で役割を分担
- 関係機関や専門家等とのサポート体制を強化し、調査・指導等の公平性や中立性を確保するように努める。

児童への指導と支援を行う

いじめられた児童への対応

- いじめられた児童やそれを知らせてきた児童の安全を確保、徹底して守り通すことを伝え、不安を除去する。
- いじめられた児童にとって信頼できる教員や友人、家族・地域の人等と連携し、寄り添える体制をつくる。
- いじめられた児童には「あなたが悪いのではない」ことをはっきり伝えるなどし、自尊心を高めるように留意する。

いじめた児童への対応

- いじめた児童には、いじめは人格を傷つける行為であり、時には犯罪であることを理解させ、自らの行為の責任を自覚させる。
- 必要に応じていじめた児童を別室において指導し、落ちついて学習できる環境を確保する。
- いじめた児童に指導を行っても十分な効果がない場合には、教育相談機関や警察署等専門機関と連携して対応する。
- いじめた児童が抱える問題やいじめの背景についても目を向ける。
- 不満やストレスがあっても、いじめに向かわせないように、運動や読書などでの的確に発散できる力を育むようにする。

学級・学校全体での対応

- 学級指導や学級会、道徳の時間等を利用し、いじめは絶対に許されない行為であり、なくしていこうとする態度を育てていく
- いじめを見たり同調したりしていた児童にも、自分の問題として考えさせるとともにその行為自体がいじめに加担することであり、止めることはできなくても勇気をもって誰かに知らせるように指導する。

保護者と連携する

- 複数の教職員で被害者・加害者双方に家庭訪問を行い、迅速に事実関係を伝えるとともに今後の連携について話し合う。
- 児童や秘密は守ることを伝え、できる限り保護者や関係者の不安を除去する。
- 事実確認のための聴き取りやアンケート等により判明したいじめ事案に関する情報は適切に提供する。